

天白川水質調査



香久山☆自然だいすき隊

①はじめに

天白川は生き物が沢山いて、自然
が豊かなイメージがある川です。
なので、その考えは本当なのかどう
なのか言周べてみることにしました。



②用意したもの

ペットボトル(とうい測定速度調べ),
バケツ, ロープ, 水質簡易測定試
薬, タモ, ストップウォッチ, 食司育ケース(虫かご)。



③調査地点



A 地点 日進市米野木町柿ノ木前
特ちょう 川の周りがコンクリートで固めら
れている。川底はじゃりになって
いる。緑が多く近くに民家が
まばらにあった。

B 地点 日進市野方町西島付近
特ちょう 川の周りも底もコンクリートで固
められていた。コケが生えていて、
おべりやすくなっていた。A地点より
も、沢山建っていた。

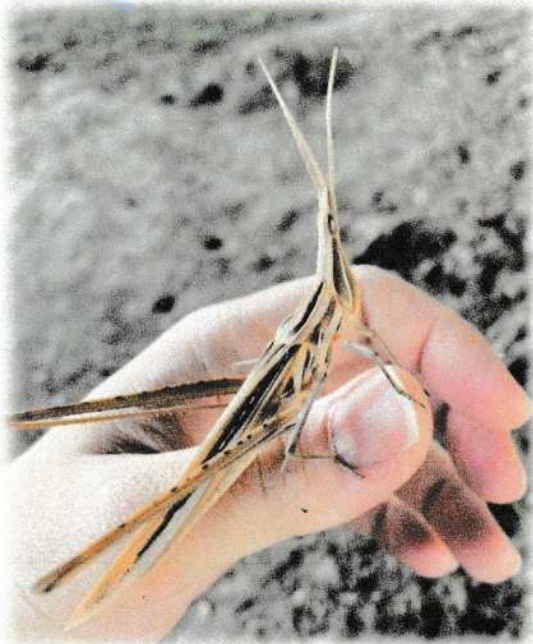
調査中に見つけた生きもの



ヌマエビ



ハグ"ロトンボ"



ショウリョウバッタ






モクズガニ



シオカラトンボ(メス)

調査票

調査票を提出する際には、調査地点のわかる地図を添付してください。

グループ名	香久山自然大好き隊	調査日時	2022年7月31日(日) 午前10時00分 午後		
名前		調査場所	A地点		川の幅 m
		参加人数	3人	天気	  

水のきれいさ

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点
	5	4	3	2	1		
	安全できれいな水 ←————→ 利用しにくい水						
1.水の色	無色	中間	少し色がある	中間	濃い色がついている	4点	平均 4点
2.水にごり	透明	中間	少しにごっている	中間	とてもにごっている	4点	
3.水におい	においを感じない	中間	いやなおいを少し感じる	中間	いやなおいを強く感じる	3点	
4.水に浮いた油や泡	泡はない 油のまくはない	中間	泡が少しある 油のまくが少しある	中間	泡が多い 油のまくが多い	5点	
5.水の底の感じ	心地よい	中間	ちょっとヌルヌルしている	中間	ヌルヌルして気持ちわるい	4点	
6.CODバックテスト [®] 調査 mg/l	2mg/l以下	3mg/l以下	5mg/l以下	8mg/l以下	8mg/lをこえる	2点	

水の量

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点
	5	4	3	2	1		
	十分な流れがある ←————→ 流れがある ←————→ 流れがほとんどない						
1.流れのよさ	水面に波があるような流れがある	中間	水面は波がないがはっきり流れているとわかる	中間	流れがほとんどない	4点	平均 3点
2.流れの変化	瀬・淵・ワンドなど多様な流れがある	中間	流れに変化がある	中間	流れに変化がない	4点	
3.わき水のようす ^{※1}	以前と変わらない水量のわき水(湧水)がある	中間	少ないけどわき水(湧水)がある	中間	わき水(湧水)がなくなった	2点	
4.川の深さ cm	60cm以上	40cm~60cm	20cm~40cm	10cm~20cm	10cm未満	2点	
5.川の流れる速さ cm/秒	60cm/秒以上	40cm/秒~60cm/秒	20cm/秒~40cm/秒	10cm/秒~20cm/秒	10cm/秒未満	2点	

備考 ※気づいたことがあれば、記入してください。

注) 水の量の評点は、河川の滞流域、河口部などや、湖沼、ため池、海では使用しない。
 評点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に迷う場合に採用し、その評点を記入する。
 ※1: 湧水が過去に確認されている場合のみ使用。

せいたいけい
生態系

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点
	5	4	3	2	1		
	生物が豊かな水環境 ← 生物がいる水環境 → 生物がほとんどいない水環境						
1.魚のようす	たくさんいる	中間	たまに見かける	中間	魚がいない	4点	平均 4点
2.水ぎわの植物	いろいろな植物が 多くはえている	中間	植物がはえている	中間	植物はない	5点	
3.周辺の植物	木が多くはえている	中間	緑がある	中間	緑はない	3点	
4.周辺の生き物	いろいろな種類の 生き物がいる	中間	たまに生き物を見る	中間	生き物はない	5点	
5.外来種	いない	少ない	やや多い	多い	外来種しか いない	3点	
6.水質 (生き物による水の きれいさの階級)	I	II	III	IV	何もいない	点	

みすべ
水辺のようす

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点	
	5	4	3	2	1			
	快適な水辺(積極的に活用したい水) ← 水辺を活用できる程度 → 不快な水辺							
1.ごみ	ごみがない	中間	ごみが ところどころある	中間	ごみが多い	3点	平均 4点	
2.水辺の利用	水のまわりや中で 遊びたい	中間	ながめたり さんぼをしたい	中間	近づきたくない	5点		
3.水辺への 近づきやすさ ※2	どこからでも 水辺に近づける	中間	水辺に近づける ところがある	中間	近づけない	3点		
4.水辺の自然度 ※3	緑が多く 自然が豊か	中間	緑はある	中間	人工的な水辺	3点		
5.水辺の景観 ^{けいがん}	全体が調和していて こちがよい	中間	調和していない ところもある	中間	まわりの風景と うまく調和していない	3点		
ヒ ア リ ン グ 調 査	6.散歩・レジャー ^{さんぽ}	多くの人に毎日のように 利用されている	中間	ときどき 利用されている	中間	利用されていない		3点
	7.環境学習 ^{かんきょうがくしゅう}	多くの人に 利用されている	中間	ときどき 利用されている	中間	利用されていない		点
	8.環境保全活動 ^{かんきょうほぜんかっどう}	多くの人が 活動している	中間	ときどき 活動している人がいる	中間	活動している人が いない		点
9.透視度 ^{とうしど} cm	80cm以上	60cm~80cm	40cm~60cm	20cm~40cm	20cm以下	3点		

選択項目数

※特に重要と考える
調査項目を選択

選択項目点数

点

備考 ※気づいたことがあれば、記入してください。

注) 評点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に迷う場合に採用し、その評点を記入する。

※2、※3: 相反する評価となる可能性がある。

調査票に関するお問い合わせはお住まいの市町村環境保全担当課窓口、または協議会事務局まで ●事務局:愛知県環境部水地盤環境課 ☎052-954-6221(ダイヤルイン)

調査票

調査票を提出する際には、調査地点のわかる地図を添付してください。

グループ名	香久山自然たいすき隊	調査日時	2022年8月7日(日) 午前 9時30分 午後		
		調査場所	B地点		川の幅 12m
名前		参加人数	3人	天気	  

水のきれいさ

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点
	5	4	3	2	1		
	安全できれいな水 ←————→ 利用しにくい水						
1.水の色	無色	中間	少し色がある	中間	濃い色がついている	5点	平均 3点
2.水のごり	透明	中間	少しにごっている	中間	とてにごっている	4点	
3.水におい	においを感じない	中間	いやなにおいを少し感じる	中間	いやなにおいを強く感じる	2点	
4.水に浮いた油や泡	泡はない 油のまくはない	中間	泡が少しある 油のまくが少しある	中間	泡が多い 油のまくが多い	4点	
5.水の底の感じ	心地よい	中間	ちょっとヌルヌルしている	中間	ヌルヌルして気持ちわるい	2点	
6.CODバックテスト [※] 調査 mg/l	2mg/l以下	3mg/l以下	5mg/l以下	8mg/l以下	8mg/lをこえる	1点	

水の量

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点
	5	4	3	2	1		
	十分な流れがある ←————→ 流れがある ←————→ 流れがほとんどない						
1.流れのよさ	水面に波があるような流れがある	中間	水面は波がないがはっきり流れているとわかる	中間	流れがほとんどない	4点	平均 4点
2.流れの変化	瀬・淵・ワンドなど多様な流れがある	中間	流れに変化がある	中間	流れに変化がない	3点	
3.わき水のようす ^{※1}	以前と変わらない水量のわき水(湧水)がある	中間	少ないけどわき水(湧水)がある	中間	わき水(湧水)がなくなった	2点	
4.川の深さ cm	60cm以上	40cm~60cm	20cm~40cm	10cm~20cm	10cm未満	5点	
5.川の流れの速さ cm/秒	60cm/秒以上	40cm/秒~60cm/秒	20cm/秒~40cm/秒	10cm/秒~20cm/秒	10cm/秒未満	3点	

備考 ※気づいたことがあれば、記入してください。

注) 水の量の評点は、河川の源流域、河口部などや、湖沼、ため池、海では使用しない。
 評点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に迷う場合に採用し、その評点を記入する。
 ※1: 湧水が過去に確認されている場合のみ使用。

せいたいけい
生態系

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点
	5	4	3	2	1		
	生物が豊かな水環境 ← 生物がいる水環境 → 生物がほとんどいない水環境						
1.魚のようす	たくさんいる	中間	たまに見かける	中間	魚がない	3点	平均 4点
2.水ぎわの植物	いろいろな植物が 多くはえている	中間	植物がはえている	中間	植物はない	5点	
3.周辺の植物	木が多くはえている	中間	緑がある	中間	緑はない	4点	
4.周辺の生き物	いろいろな種類の 生き物がある	中間	たまに生き物を見る	中間	生き物はない	4点	
5.外来種	いない	少ない	やや多い	多い	外来種しか いない	4点	
6.水質 (生き物による水の きれいさの階級)	I	II	III	IV	何もいない	4点	

みすべ
水辺のようす

調査項目	調査項目ごとの評点					評点	平均点	
	5	4	3	2	1			
	快適な水辺(積極的に活用したい水) ← 水辺を活用できる程度 → 不快な水辺							
1.ごみ	ごみがない	中間	ごみが ところどころある	中間	ごみが多い	3点	平均 6点	
2.水辺の利用	水のまわりや中で 遊びたい	中間	ながめたり さんぽをしたい	中間	近づきたくない	5点		
3.水辺への 近づきやすさ ※2	どこからでも 水辺に近づける	中間	水辺に近づける ところがある	中間	近づけない	5点		
4.水辺の自然度 ※3	緑が多く 自然が豊か	中間	緑はある	中間	人工的な水辺	5点		
5.水辺の景観 <small>けいかん</small>	全体が調和していて ここちがよい	中間	調和していない ところもある	中間	まわりの風景と うまく調和していない	3点		
ヒアリング調査	6.散歩・レジャー <small>さんぽ</small>	多くの人に毎日のように 利用されている	中間	ときどき 利用されている	中間	利用されていない		2点
	7.環境学習 <small>かんきょうがくしゅう</small>	多くの人に 利用されている	中間	ときどき 利用されている	中間	利用されていない		2点
	8.環境保全活動 <small>かんきょうほぜんかつどう</small>	多くの人が 活動している	中間	ときどき 活動している人がいる	中間	活動している人が いない		2点
9.透視度 <small>とうしど</small> cm	80cm以上	60cm~80cm	40cm~60cm	20cm~40cm	20cm以下	4点		

選択項目数

※特に重要と考える
調査項目を選択

選択項目点数

点

備考※気づいたことがあれば、記入してください。

注) 評点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に迷う場合に採用し、その評点を記入する。

※2、※3: 相反する評価となる可能性がある。

調査票に関するお問い合わせはお住まいの市町村環境保全担当課窓口、または協議会事務局まで ●事務局:愛知県環境部水地盤環境課 ☎052-954-6221(ダイヤルイン)

気づいたことを話しあおう

(1) 川や海がよごれるのはどうしてだろう

- ゴミのポイ捨てをしている人がいるから。
- 工場や家庭、お店などの排水が「まぎ」っているから。
- しょう油や米のとぎ汁、麦茶、牛乳、みそ汁の食べ残しなどを、水道に流しているから。

(2) 川や海をよごさないために、わたしたちができることはなんだろう

- ゴミのポイ捨てをせずにちゃんと持ってかえる。
- 食べ物を流さないで、きちんと最後まで食べる。
- 川をコンクリートで固めない。
- よそから持ってきた生物を、その場所にはなさない。
- SDGsの12番(つくる責任、つかう責任)と14番(海の豊かさを守る)について勉強する。

(3) 身近な川などを調べて思ったこと、感じたこと

- 天白川は生き物が少なく、自然があまりなかった。
- 川が思っていたよりもコンクリートで固められていた。
- 川が深いほうが水温が低くなることを感じた。
- 川がコンクリートで固められていると生き物が少く、固められていないと、生き物が多くなっていた。
- 在来種に似ている外来種が増えてきている。(メダカとカダヤシなど)
- ホタルが住めなそうな場所だった。